平成 18 年度広島大学公開講座

「現代ギリシアの言語と文化(3)」

浮田 三郎

平成18年度の広島大学の公開講座で、標記の題目で、以下のような日程と 内容(4回)で公開講座を行なったので、予定表を掲げて簡単に紹介する。 第1回 6月19日(月)

ギリシアといえば、古典ギリシア語の世界は有名ですが、現代ギリシア語の世界はあまり知られていません。ただ、2004年には首都アテネを中心にオリンピックが行われ、その折には、テレビを通して現代ギリシア語も何度となく耳にすることができました。某局のアナウンサーもだんだん発音が上手になりました。本講座では、その現代ギリシア語の読み方にも簡単に触れ、簡単な詩や諺などに見られる民衆の生活風景やその表現の豊かさを楽しみます。

また、以後3回に渡って現代の流行歌や写真も楽しみながら、日常の文化に触れます。

第2回 6月26日(月)

子育てと教育をテーマにした諺(日本の諺と対比しながら)に見られる表現の豊かさと文化的背景を楽しみます。また、比喩の仕方を概観し、諺の表現の 仕方(レトリック)についても概観します。

第3回 7月3日(月)

親と子をテーマにした諺を中心に(日本の諺と対比しながら)その表現の 豊かさや文化的背景を探ります。また、比喩の仕方を概観し、諺の表現の仕 方(レトリック)についても概観します。

第4回 7月10日(月)

金持ちと貧乏をテーマにした諺(日本の諺と対比しながら)に見られる表現の豊かさと文化的背景を楽しみます。比喩の仕方を概観し、諺の表現の仕方 (レトリック)についても概観します。